

平成30年度 事業報告

社会福祉法人川崎市幸区社会福祉協議会

平成30年度事業報告

	内 容	頁
	事業概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	法人運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	調査研究事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3	企画広報事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4	連絡調整事業・・・・・・・・・・・・・・・・	6
5	助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・	6
6	地域福祉活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・	8
7	在宅福祉活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・	9
8	共同募金配分金事業・・・・・・・・・・・・・・・・	12
9	ボランティア活動振興事業・・・・・・・・・・・・・・・・	19
10	福祉パルさいわい受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
11	生活福祉資金貸付業務受託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
12	さいわいデイサービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
13	金品援護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	26
14	老人いこいの家管理経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	27
15	さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）管理経営・・・・・・・・	29
16	日常生活自立支援受託事業（幸区あんしんセンター）・・・・・・・・	30
17	川崎市幸区支会団体事務（共同募金運動）・・・・・・・・	30
※	福祉パル利用統計・・・・・・・・・・・・・・・・	31

事業概況

「第4期地域福祉活動計画」は、幸区役所「地域福祉計画」と共通の理念と目標を掲げ、平成30年度から3年間の計画期間でスタートしました。社会福祉協議会の役割や計画に沿った取り組みを意識し、事業を実施しました。

区役所が事業展開している「幸区ご近所支え愛事業」に協力しながら、個別課題から地域課題を把握し、地区社会福祉協議会と連携した課題解決の仕組みについて事務局内で検討しました。

本会独自の取り組みとして事業展開している住民交流活動拠点は「小倉の駅舎陽だまり」、「塚越の陽だまり」に続き、区内3カ所目となる「河原町の陽だまり」を開設しました。3カ所の陽だまりを円滑に運営し、住民相互の助け合いや見守り活動の醸成を図りました。

「プラザ祭り」は「幸区民祭」と同日で2日間開催し、多世代交流及び本会活動の啓発と理解の促進を図りました。

また、広報紙やホームページにより、本会の取り組みを広く周知、広報しました。

「さいわい健康福祉プラザ」と6カ所の「老人いこいの家」は、今期指定管理期間の最終年度迎えました。これまでの取り組みを活かし、利用者が安全に安心して快適に施設を利用していただけよう、施設の円滑な運営と安全管理に努め、必要な修繕、改修を積極的に行いました。

また、次期指定管理者には市社会福祉協議会とグループで応募し、指定管理者として指定されました。

「さいわいデイサービスセンター」は、利用者が安心安全に利用できるよう日々の施設運営を行い、平成30年度をもって閉所となりました。

幸区内7つの地区社会福祉協議会（南河原・御幸東・河原町・御幸西・日吉第1・日吉第2・日吉第3）は、住民の福祉ニーズに対して最前線で取り組んでいます。地区社会福祉協議会との密接な連携により、地区社会福祉協議会の活動支援並びに本会事業の円滑な運営に努めました。

具体的な事業の実施状況は、項目ごとに以下の通りとなります。

1 法人運営事業

理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会等を開催するとともに、必要に応じて各種委員会を開催し、組織運営と事業の推進を図りました。

(1) 理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

会議名	開催日	主な内容	結果	会場
監事会 (第1回)	5月23日	1 平成29年度事業ならびに決算処理についての監査 2 理事会・評議員会での監査報告の役割について 3 その他	承認 承認	福祉パル さいわい 研修室
理事会 (第1回)	5月31日	1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度決算報告について 3 監事監査報告について 4 法人統合（合併）について 5 第16回川崎市幸区社会福祉大会について 6 会員規程の改正について 7 指定管理事業への応募について 8 会員の入会について 9 評議員選任候補者の推薦について 10 さいわいデイサービスセンターの事業終了について 11 定時評議員会の開催について 12 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	福祉パル さいわい 研修室
評議員 選任・解任 委員会 (第1回)	9月12日	1 評議員の選任について 2 その他	承認	福祉パル さいわい 研修室
評議員会 (第1回)	6月28日	1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度決算報告について 3 監事監査報告について 4 法人統合（合併）について 5 第16回川崎市幸区社会福祉大会について 6 会員規程の改正について 7 指定管理事業への応募について 8 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復 訓練室
理事会 (第2回)	8月30日	1 指定管理の応募について 2 第16回川崎市幸区社会福祉大会について 3 評議員選任候補者の推薦並びに理事候補者の選出について 4 評議員会の開催について 5 その他	承認 承認 承認 承認	福祉パル さいわい 研修室
評議員会 (第2回)	9月20日	1 指定管理の応募について 2 後任理事並びに監事の選任について 3 その他	承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復 訓練室
理事会 (第3回)	12月5日	1 平成30年度第1次補正予算案について 2 区社協役員等研修会について 3 評議員会の開催について 4 その他	承認 承認 承認	福祉パル さいわい 研修室
評議員会 (第3回)	1月10日	1 平成30年度第1次補正予算案について 2 区社協役員等研修会について 3 その他	承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復 訓練室

会議名	開催日	主な内容	結果	会場
理事会 (第4回)	3月13日	1 法人合併について 2 運用資金積立資産の取り崩しについて 3 平成30年度第2次補正予算案について 4 経理規程の改正について 5 平成31年(2019年)度事業計画案について 6 平成31年(2019年)度予算案について 7 評議員候補者の推薦について 8 評議員会の開催について 9 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	福祉パル さいわい 研修室
評議員 選任・解任 委員会 (第2回)	3月13日	1 評議員の選任について 2 その他	承認	福祉パル さいわい 研修室
評議員会 (第4回)	3月28日	1 法人合併について 2 平成30年度第2次補正予算案について 3 平成31年(2019年)度事業計画案について 4 平成31年(2019年)度予算案について 5 その他	承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復 訓練室

(2) 区社協役員研修会の開催

開催日	主な内容	会場
2月14日	「市社協・区社協の法人合併にむけて」 講 師 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 常務理事 上 野 葉 子 氏 ①講 義 ②質疑応答 ③交流会 研修参加者 区社協理事・監事・評議員 41名 交流会参加者 区社協理事・監事・評議員 32名	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復 訓練室

(3) 地区社協連絡会議の開催

	開催日	主な内容	結果	会場
第1回	6月29日	1 区社協賛助会員募集について ①平成29年度実績について ②平成30年度募集について ③募集資材について 2 地区社協事業に関する情報交換 ①第16回川崎市幸区社会福祉大会について ②第15回プラザ祭りにについて 3 その他	協議 情報 交換	福祉パル さいわい 研修室

(4) 各種委員会の開催

会議名	開催日	主な内容	結果	会場
ボランティア センター 運営委員会	6月13日	1 正・副委員長の選出について 2 平成30年度幸区社協ボランティアセン ター事業について 3 平成30年度グループ・団体等活動助成 について 4 その他	檜 林 委 員 長 梅 澤 副 委 員 長 を選出 決定 決定	福祉パル さいわい 研修室

会議名	開催日	主な内容	結果	会場
	3月9日	1 平成30年度事業報告について 2 その他	報告	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復訓練室
幸区の社会福祉 編集委員会	4月11日	1 『幸区の社会福祉』第112号について	協議	福祉パル さいわい 研修室
	7月3日	1 『幸区の社会福祉』第112号について 2 『幸区の社会福祉』第113号について	協議 協議	福祉パル さいわい 研修室
	10月3日	1 『幸区の社会福祉』第114号について	協議	福祉パル さいわい 研修室
	1月7日	1 『幸区の社会福祉』第115号について	協議	福祉パル さいわい 研修室
生活福祉資金 貸付調査委員会	6月29日	1 委員長・副委員長の選出について 2 平成29年度事業報告について 3 平成30年度事業について	協議 協議 協議	福祉パル さいわい 研修室
年末たすけあい 配分委員会	6月29日	1 平成29年度報告 2 平成30年度年末たすけあい運動配分計画 について	協議 対象要件 を決定	福祉パル さいわい 研修室
	12月12日	1 平成30年度年末たすけあい配分について	配分額を 決定	福祉パル さいわい 研修室

(5) 賛助会員の募集

幸区社協賛助会員は、地区社協の協力を得て、加入の促進を図りました。また賛助会費は、区・地区社協の事業財源として、地域に密着した福祉活動の展開に活用されました。

平成30年度状況

	件数（件）	実績額（円）
平成30年度	5,655	7,972,500
平成29年度	5,746	8,111,000
	-91	-138,500

件数内訳（件）

地区社協	平成30年度	平成29年度	差異
南河原	1,046	1,087	-41
御幸東	946	962	-16
河原町	470	474	-4
御幸西	1,998	1,991	7
日吉第1	513	540	-27
日吉第2	244	250	-6
日吉第3	438	442	-4
事務局取扱	0	0	0
合計	5,655	5,746	-91

実績内訳（円）

平成30年度	平成29年度	差異
1,519,500	1,549,000	-29,500
1,395,000	1,438,000	-43,000
714,000	688,000	26,000
2,376,000	2,418,000	-42,000
786,000	821,000	-35,000
494,000	499,000	-5,000
688,000	698,000	-10,000
0	0	0
7,972,500	8,111,000	-138,500

（６）実習生・福祉学習の受入

福祉の学習や資格取得のための実習生など、将来の現場を担う人材養成に以下の通り協力しました。

実習開始	実習終了	日数	人数	学校名等		実習目的
8月21日	10月15日	24	1	日本社会事業大学	社会福祉学部3年	社会福祉士 相談援助実習

区社協の地域課・老人福祉センター・デイサービス事業所等で実習体験をしました。

2 調査研究事業

（１）第４期地域福祉活動計画の進行管理

幸区役所の「地域福祉計画」と理念や目標、計画期間を一体的に策定した地域福祉活動計画の１年目にあたり、計画に沿った事業の実施に努めました。

3 企画広報事業

区民に向けた幸区の福祉についての情報提供と、本会の事業についての理解を広く求めることを目的とした機関紙「幸区の社会福祉」を年４回発行し、町内会・自治会の協力により全戸配付しました。

また、区社協関係者を対象にした情報紙「幸区社協通信」を毎月発行しました。

さらに、当事者団体・ボランティアグループや社協関係者を対象に、川崎市幸区社会福祉大会を開催しました。

コミュニティや世代交流づくりの一つとして「さいわい健康福祉プラザ」全館を開放して実施する『プラザ祭り』は、平成２８年度から幸区民祭と同日開催（２日間）とし、幸区民生委員児童委員協議会並びに幸こども文化センターとの共催で多数のボランティアの協力を得て世代や地域にとらわれない交流イベントとなっております。

また、地区社協が出展する福祉作品展及び区民児協の広報啓発事業に協力し、福祉関係者をはじめ多くの区民の福祉に関する理解を深めるとともに、相互の交流を図ることができました。

（１）機関紙「幸区の社会福祉」の発行

第１１２号（平成３０年 ６月）

第１１３号（平成３０年 ９月）

第１１４号（平成３０年１２月）

第１１５号（平成３１年 ３月）

（２）情報紙「幸区社協通信」の発行

対 象 区社協理事・監事・評議員・顧問・地区社協常務理事・民生委員児童委員・福祉施設・関係機関

部 数 ５５０部

発 行 月１回

内 容 区社協または地区社協等月間予定表、事業のお知らせ、報告、福祉情報等

（３）第１６回川崎市幸区社会福祉大会の開催

開催日 平成３０年９月２５日（火）

会 場 幸市民館大ホール

内 容 第１部 顕彰式典（表彰・感謝）

第２部 記念映画上映 「パートナーズ」

参加者 約６００名

(4) 第15回プラザ祭りの開催（幸区民祭と同日開催）

開催日 平成30年10月20日（土）～21日（日）

会場 幸区役所・さいわい健康福祉プラザ・幸こども文化センター

内容 赤ちゃんよーいどん！、竹細工体験、手話・点字・車椅子体験、健康味噌汁の試飲、バザー、縁日、作って遊ぼう、昔遊び、幸区社協の知名度UP広報活動、バルーンアート、地区社協が実施している地域リハビリ教室やミニ・デいの福祉作品展示、区社協ブースでの事業啓発、作業所自主製品販売ほか

参加者 13,800名（昨年度13,000人）

(5) 幸区社協ホームページの運営

内容 各事業の紹介、地区社協活動報告、イベントの紹介・報告など

閲覧数

（単位：回）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
873	974	1,051	958	963	959	871	953	719	727	862	986	10,896

[アドレス <http://www.saiwaiku-shakyo.jp/>]

4 連絡調整事業

福祉関係機関、団体等の主催する会議等に積極的に参加して連携強化、福祉のネットワークづくりに努めました。

(1) 幸区地域包括ケアシステムネットワーク会議

幸区における地域住民、企業、関係団体等と行政が川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンに基づく協議・情報共有を図るために設置された幸区地域包括ケアシステムネットワーク会議に出席しました。また、幸区地域包括支援センター運営協議会にも出席しました。

(2) 幸区こども総合支援ネットワーク会議

幸区におけるこども支援担当及び関係機関等で構成されている「ネットワーク会議」に参画し、子どもたちが地域の中で安全安心に暮らしていくための情報交換や相互協力による事業の開催や子育て情報紙の改定等を行いました。

5 助成事業

市社協からの高齢者ふれあい活動助成金を、「高齢者ふれあい会食会」や「小規模デイサービス」「配食」活動を実施している地区社協やボランティアグループに対して、区社協より上乗せして助成（8 共同募金配分金事業）しました。各地区社協のリハビリミニデイ事業に対して助成（8 共同募金配分金事業）、各地区社協に子育て支援費の助成を行いました。また、区内で活動している当事者グループ、ボランティアグループに対する助成（8 共同募金配分金事業）をおこないました。

高齢者ふれあい活動等助成

助成団体	上乗せ助成金額（円）
南河原地区社協	80,000
御幸東地区社協	100,000
河原町地区社協	80,000
御幸西地区社協	80,000
日吉第1地区社協	80,000

助成団体	上乗せ助成金額（円）
日吉第2地区社協	80,000
日吉第3地区社協	80,000
南河原さくら草の会	20,000
いこいの館	20,000
合 計	620,000

リハビリミニデイ助成

助成団体	内容	助成金額（円）
南河原地区社協	すこやかサロン	80,000
日吉第1地区社協	ひろばかしまだ	80,000
日吉第3地区社協	脳とからだの若返りトレーニング教室	80,000
合 計		240,000

子育て支援事業助成

助成団体	助成金額（円）
南河原地区社協	50,000
御幸東地区社協	50,000
河原町地区社協	50,000
御幸西地区社協	50,000
日吉第1地区社協	50,000
日吉第2地区社協	50,000
日吉第3地区社協	50,000

当事者グループ・ボランティア団体等活動助成

①障害者等当事者団体（2団体）

No.	団体名	助成により期待される活動の効果	助成額（円）
1	健やかリハビリ会	交流、健康維持の促進につながる	20,000
2	NPO法人くるみー来未	発達障害のある中高生が社会から孤立せず、安心して過ごせる環境、居場所を提供	50,000

②ボランティアグループ（11団体）

No.	団体名	助成により期待される活動の効果	助成額（円）
3	手話サークル幸の会	公共の場で手話でコミュニケーションすることや、広報等で入門手話講習会への参加を呼びかけ、手話の使用を促進することにより、一人でも多くの聴覚障害者を支援する人材を育成できること。	25,000
4	幸和会	「地域社会に根ざしたボランティア活動」が実現できるとともに、幸区内での社会福祉ボランティアの活性化に繋がり、高齢者、障害者、未就学児童などへの更なる多大な貢献が期待される。	20,000
5	衣の会	小物づくりの講座を開催することで、ものづくりや寄贈による感謝の気持ちを育む。	20,000
6	手話サークルひまわりの会	講習会や交流会などに参加し、手話の学習通し聴覚障害者の暮らしや文化の違いを学び、聴覚障害者を理解してもらうことで、共に暮らしやすい社会、街づくりに繋がる。	15,000
7	移送奉仕団体移送さいわい	車いす利用者移動時の技術向上、安全な活動に繋がる。	70,000
8	傾聴ボランティアさいわい	施設では人材不足ということもあり、話したい、聞いてほしいと思っている方が多くいる。傾聴ボランティアを広く伝えることで地域交流にも繋がる。個人宅訪問は見守りにもなる。	70,000
9	手話サークル太陽の会	小学校への授業協力をはじめ、情報文化センターまつり、災害訓練、区民祭、手話体験講座への参加協力し、市域社会への手話紹介、聴覚障害を持つ人々への理解を促す。	45,000

No.	団体名	助成により期待される活動の効果	助成額（円）
10	幸の会	地域ニーズや環境に応じて、社会貢献活動を通し、福祉現場で頑張っている職員と出会い、その中で活動の意義や喜びを感じ、温かい心と手で人々のお手伝いをすることで、ボランティア精神の元で利用者との対等性を考えられる。	50,000
11	幸区食生活改善推進員連絡協議会	地域の方に野菜や薄味の習慣の定着をすすめ、健康の邁進を図ることができる。子ども達の料理への関心を高めることができる。	45,000
12	エーデルYS.COM	人前で楽しく声を出して歌うことにより、生きがい、仲間意識の芽生え、介護予防の効果が期待できる。	30,000
13	夢見ヶ崎プレーパークをつくる会	子どもがのびのびと遊ぶ場をつくることで、見守る様々な世代の大人が集まるきっかけにもなる。地域の子育て環境だけでなく、世代間交流を図るきっかけにもなる。	35,000
合 計			495,000

この他以下の助成も行いました。

内 容	助成額（円）
第 68 回社会を明るくする運動 助成金	50,000
第 46 回リレーカーニバル 助成金	25,000
第 38 回幸区民祭 協賛金	50,000
幸区民児協 育成費	160,000
合 計	285,000

6 地域福祉活動事業

（１）精神保健福祉講座の開催

幸区における様々な精神保健福祉に関わる関係機関・団体で構成する幸区精神保健福祉連絡会に参画するとともに、地域の保健福祉に関する課題を考え、住みよい地域づくりを目指し、講座を開催いたしました。

<幸区精神保健福祉連絡会>

	開催日	内 容
第 1 回	4 月 17 日	平成 30 年度方針 総会打ち合わせ 講座について
第 2 回	5 月 17 日	総会打ち合わせ
総 会	6 月 1 日	平成 29 年度事業報告・決算報告について 平成 30 年度事業計画・予算について
第 3 回	6 月 21 日	総会の反省会、講座の打ち合わせ
第 4 回	7 月 19 日	講座の打ち合わせ
第 5 回	8 月 21 日	講座の打ち合わせ
第 6 回	12 月 17 日	メンタルヘルス講座振返り
第 7 回	1 月 22 日	メンタルヘルス講座振返り
第 8 回	2 月 26 日	平成 31 年度メンタルヘルス講座について
第 9 回	3 月 19 日	平成 31 年度メンタルヘルス講座について

<メンタルヘルス講座プログラム>

11 月 14 日	「～こころの病と私たちのリカバリー～こころの病を考える」 講師：医療法人正慶会 栗田病院 医師 竹林裕直 場所：幸区役所 4 階 第 4 会議室 参加 72 名
11 月 29 日	「～こころの病と私たちのリカバリー～私たちのリカバリーストーリー」 講師：はるかぜピアサポーター 4 名＋加藤伸輔氏 場所：さいわい健康福祉プラザ 3 階機能回復訓練室 参加 54 名

（２）総合相談事業

生活に関わるあらゆる問題への対応、個人の問題も地域の課題としてとらえ、地域での予防、解決をめざし、日々寄せられる様々な相談に対応しました。身近な相談窓口を目指し、区内のいこいの家６館、老人福祉センターにも総合相談窓口を設置しています。共通相談カードによる情報の共有化を図り、社協の組織をいかした相談対応に努めてまいりました。相談内容によっては社協内の各部署と連携をとりながら、スムーズな対応に心がけました。

相談内容	(件)
生活福祉資金	1,186
ボランティア依頼	68
ボランティア相談	58
その他	36
合計	1,348

（３）地区社協への助成

幸区社協賛助会費を財源に、地域福祉活動費助成金を地区社協へ交付しました。

地区社協	平成 30	平成 29	差異
南河原	1,215,600	1,239,200	-23,600
御幸東	1,116,000	1,150,400	-34,400
河原町	571,200	550,400	20,800
御幸西	1,900,800	1,934,400	-33,600
日吉第１	628,800	656,800	-28,000
日吉第２	395,200	399,200	-4,000
日吉第３	550,400	558,400	-8,000
合 計	6,378,000	6,488,800	-110,800

（４）当事者グループ等活動支援

個別相談、個別ニーズへの対応、個人やグループ活動の支援をおこなっています。

当事者グループに対する助成（８ 共同募金配分金事業）をおこないました。

No.	団体名	助成により期待される活動の効果	助成額（円）
1	健やかリハビリ会	交流、健康維持の促進につながる	20,000
2	NPO法人くるみー来未	発達障害のある中高生が社会から孤立せず、安心して過ごせる環境、居場所を提供	50,000

7 在宅福祉活動事業

（１）移送サービス事業

本会の自主事業として、平成１０年７月より通常の交通機関を利用することが困難な高齢者・身体障害者を対象に「移送サービス事業」を開始し、現在２台の福祉車両で移送サービス事業を行っております。原則として、利用者の自宅玄関から目的地の入口までのサービスを登録ボランティア２４名で調整して実施しました。

（２）移送ボランティアフォローアップ研修

開催日 平成３１年１月３１日（木）午前９時～１２時００分

会 場 川崎市さいわい健康福祉プラザ３階

内 容 「普通救命法講習１」 講師 川崎市消防防災指導公社

参加者 １４名

(3) 移送ボランティア交流会

開催日 平成31年1月31日(木) 午後1時～2時30分
 会場 川崎市さいわい健康福祉プラザ3階
 内容 情報交換
 参加者 19名

(4) 移送運転ボランティア研修の共催

開催日 平成30年12月1日(土)・2日(日)
 会場 福祉パルみやまえ研修室、駐車場
 内容 制度・接遇・介助・運転等の講義、運転・介助等の講習
 講師・指導 川崎市宮前区社会福祉協議会 他
 参加者 10名(幸区)

① 登録会員数(賛助会員数)

※3月31日現在

対象者	外出困難な 高齢者	外出困難な 身体障害者(1級)	外出困難な 身体障害者(2級)	その他	合 計
人 数	9名	5名	0名	1名	15名

② 利用件数および目的地の状況

(件)

月	利用件数			目的地内訳					
	1号車	2号車	合計	幸区	川崎区	中原区	その他 川崎市内	品川区	府中市
4月	6	7	13	7	3	3	0	0	0
5月	4	12	16	8	6	2	0	0	0
6月	1	11	12	8	1	3	0	0	0
7月	3	8	11	3	5	2	0	0	1
8月	1	8	9	3	1	3	0	1	1
9月	0	10	10	7	1	2	0	0	0
10月	1	10	11	4	4	3	0	0	0
11月	1	8	9	5	2	2	0	0	0
12月	3	9	12	6	2	4	0	0	0
1月	0	7	7	4	1	2	0	0	0
2月	1	10	11	5	2	4	0	0	0
3月	1	14	15	8	3	4	0	0	0
合 計	22	114	136	68	31	34	0	1	2
				50%	23%	25%	0%	1%	1%

③ 利用目的の状況

(件)

月	通 院	施 設	会議・公共機関	合 計
4月	13	0	0	13
5月	16	0	0	16
6月	12	0	0	12
7月	10	0	1	11
8月	9	0	0	9
9月	9	0	1	10
10月	11	0	0	11
11月	9	0	0	9
12月	12	0	0	12
1月	7	0	0	7

月	通 院	施 設	会議・公共機関	合 計
2 月	11	0	0	11
3 月	15	0	0	15
合 計	134	0	2	136

(5) 川崎市高齢者外出支援乗車事業（高齢者フリーパス交付事業）

70歳以上の高齢者や障害者等に対してフリーパスの販売及び交付業務を行いました。

場 所	平成 30 年度	平成 29 年度(参考)
福祉パルさいわい	2,873	2,900
陽だまり（河原町）	613	-
陽だまり（小倉）	2,608	2,463
合 計	6,094	5,363

平成 30 年度 高齢者フリーパス交付状況

月	施設名	1,000 円 交付枚数	3,000 円 交付枚数	6,000 円 交付枚数	12,000 円 交付枚数	福祉パス 交付枚数	総交付枚数
4 月	福祉パル	77	70	25	10	82	264
	陽だまり(河原町)	10	12	4	0	0	26
	陽だまり（小倉）	131	49	14	1	2	197
	計	218	131	43	11	84	487
5 月	福祉パル	82	76	22	10	65	255
	陽だまり(河原町)	25	11	1	1	0	38
	陽だまり（小倉）	140	48	10	5	10	213
	計	247	135	33	16	75	506
6 月	福祉パル	73	66	28	10	76	253
	陽だまり(河原町)	21	21	4	3	2	51
	陽だまり（小倉）	134	69	9	6	7	225
	計	228	156	41	19	85	529
7 月	福祉パル	70	74	16	12	52	224
	陽だまり(河原町)	30	28	1	0	3	62
	陽だまり（小倉）	130	53	20	5	6	214
	計	230	155	37	17	61	500
8 月	福祉パル	84	60	15	4	50	213
	陽だまり(河原町)	30	15	4	0	0	49
	陽だまり（小倉）	139	50	10	1	6	206
	計	253	125	29	5	56	468
9 月	福祉パル	62	59	24	9	48	202
	陽だまり(河原町)	34	19	2	1	2	58
	陽だまり（小倉）	143	61	19	2	5	230
	計	239	139	45	12	55	490
10 月	福祉パル	76	79	29	7	62	253
	陽だまり(河原町)	34	27	4	0	2	67
	陽だまり（小倉）	152	69	17	4	7	249
	計	262	175	50	11	71	569

月	施設名	1,000 円 交付枚数	3,000 円 交付枚数	6,000 円 交付枚数	12,000 円 交付枚数	福祉パス 交付枚数	総交付枚数
11 月	福祉パル	76	59	18	10	35	198
	陽だまり(河原町)	30	17	1	1	2	51
	陽だまり(小倉)	144	46	10	0	7	207
	計	250	122	29	11	44	456
12 月	福祉パル	77	58	24	5	49	213
	陽だまり(河原町)	24	18	2	1	1	46
	陽だまり(小倉)	134	62	11	6	2	215
	計	235	138	37	12	52	474
1 月	福祉パル	63	75	15	13	41	207
	陽だまり(河原町)	23	35	1	0	0	59
	陽だまり(小倉)	139	70	17	4	5	235
	計	225	180	33	17	46	501
2 月	福祉パル	68	68	17	8	31	192
	陽だまり(河原町)	27	18	2	1	3	51
	陽だまり(小倉)	118	54	7	1	2	182
	計	213	140	26	10	36	425
3 月	福祉パル	70	64	24	16	225	399
	陽だまり(河原町)	33	14	6	1	1	55
	陽だまり(小倉)	139	67	15	4	10	235
	計	242	145	45	21	236	689
合計	福祉パル	878	808	257	114	816	2,873
	陽だまり(河原町)	321	235	32	9	16	613
	陽だまり(小倉)	1643	698	159	39	69	2,608
	計	2,842	1,741	448	162	901	6,094

8 共同募金配分金事業

(1) 地区社協の育成・援助

各地区社協が、それぞれの地域の中で様々に実践している活動がより充実し、円滑な運営が図られるよう連絡調整等の支援を行いました。

(2) 「高齢者ふれあい活動」への協力

各地区社協およびボランティアグループ等が取り組んでいる「高齢者ふれあい会食会」、「配食ボランティア」、「ミニデイケア」等の運営に協力しました。

活動団体名		回数	会 場	高齢者延べ 参加人数
南河原		6	南河原老人いきいの家	319
御幸東	戸手	6	戸手町内会館	217
	戸手中部	6	御幸老人いきいの家	193
	戸手本町2丁目	6	神明神社社務所	260
	神明町	6	神明神社社務所	162
	小向町	6	小向町内会館	277
	小向仲野町	6	小向仲野町集会場	214

活動団体名		回数	会 場	高齢者延べ 参加人数
	小向西町	6	小向西町内会館	143
	オーベルグランディオ	6	オーベルグランディオ集会所	81
河原町		6	河原町の陽だまり	438
御幸西	古川・下平間ブロック	6	下平間老人いこいの家	202
	古市場ブロック	6	古市場老人いこいの家	316
	塚越	6	御嶽神社社務所	261
日吉第1	鹿島田	6	鹿島田公会堂	206
	北加瀬	6	谷戸公会堂	292
日吉第2	南加瀬	6	中央町内会館	209
日吉第3	小倉	12	小倉公会堂	186
	東小倉	6	しゃんぐりら喫茶室	207
	小倉	6	小倉公会堂	358
日吉第2地区民児協		6	辻町内会館	236
南河原さくら草の会		25	中幸町4-18	717
御幸東地区社協いきいきサロンやすらぎ		37	御幸集会所	1,097
いこいの館		46	パークシティ新川崎集会室	1,452

(3) 「地域リハビリ教室」への協力

各地区社協が中心となって実施している地域リハビリ教室に協力しました。

① すこやかサロン（南河原地区社協）

開催日 毎月第1火曜日 午後1時30分～3時30分

会 場 南河原老人いこいの家ほか

(4) 地域ミニ・デイケア等の支援

各地区社協が中心となって実施している「地域ミニ・デイケア」等の支援を行いました。

① いきいきサロンやすらぎ（御幸東地区社協）

開催日 毎週月曜日 午前10時～午後3時

会 場 御幸集会所

延回数 37回

延人数 1,097名

② 語らいの会（日吉第2地区社協）

開催日 毎月第1木曜日 午前10時～12時／午後1時半～午後3時半

会 場 中央町内会館（偶数月）／辻町内会館（奇数月）

延回数 11回

延人数 約202名

(5) 住民交流活動拠点事業

住民交流活動拠点は乳幼児から高齢者まで世代を超えた多くの地域の方々に利用していただき、「誰しものが顔見知りになれる」交流の場を目指しています。

平成30年度に「河原町の陽だまり」を開設し、陽だまりは区内3カ所となりました。

なお、「河原町に陽だまり」は補助金を財源として運営しており、共同募金配分金を財源としていませんが、地域交流活動拠点事業として、「8 共同募金配分金事業」に記載します。

① 小倉の駅舎陽だまり

「小倉の駅舎陽だまり」は、平成19年11月にオープンしてから11年が経過しました。再利用者が多く、地域にとって憩いの場として定着しています。年齢・性別等を超えて、誰もが気軽に利用できる拠点として有効に機能しております。

○利用状況（30年度）

	新規登録	再利用	合 計
4 月	8 名	470 名	478 名
5 月	12 名	430 名	442 名
6 月	12 名	449 名	461 名
7 月	9 名	451 名	460 名
8 月	2 名	321 名	323 名
9 月	8 名	504 名	512 名
10 月	3 名	493 名	496 名
11 月	6 名	444 名	450 名
12 月	3 名	423 名	426 名
1 月	5 名	402 名	407 名
2 月	3 名	330 名	333 名
3 月	0 名	371 名	371 名
合 計	71 名	5,088 名	5,159 名

※ 開所日数 245日 1日平均 約21名（利用者数÷開所日数）

○新規登録利用者の年代

0～9 歳	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	90 代	不明
1 名	3 名	3 名	4 名	2 名	4 名	10 名	36 名	5 名	2 名	1 名

※ 合計 71名 延べ登録者数 1,689名

○新規登録利用者の住所

小倉	南加瀬	北加瀬	東小倉	他の幸区	川崎区	中原区	高津区	その他
36 名	19 名	4 名	0 名	2 名	4 名	3 名	0 名	3 名

※ 合計 71名

②塚越の陽だまり

「塚越の陽だまり」は、塚越3丁目さくらの公園内にあることもあり、赤ちゃんとそのお母さんの利用が多く、いつも大変賑わっています。高齢者向けにも、しゃんぐりら地域包括支援センターによるミニ講座や、健康長寿体操・童謡の会・絵手紙などのサークル活動を定期的に実施しています。

また、季節に応じて、節分行事、ひな祭りなどの行事を実施しました。

毎月、塚越・下平間地区を主な対象として「塚越の陽だまり通信」を発行し、行事の予定などを周知しております。

○地区別利用者登録状況（人数）

3月31日現在

地域別	男	女	計	前期末 登録人数	前期末 比増減
塚越地区	232	775	1,007	968	39
古川・下平間地区	46	92	138	134	4
御幸東・河原町地区	6	24	30	30	0
古市場地区	34	133	167	152	15
小倉・東小倉地区	13	82	95	88	7
その他川崎市内	11	51	62	59	3
矢向（鶴見）地区	11	122	133	129	4
その他	11	15	26	22	4
合計	364	1,294	1,658	1,582	76

○地区別利用状況（人数）

期間(開所日数)	塚越	古川 下平間	古市場	その他	乳幼児・ カード無し の子ども	見学者 他	トイレ	計	一日 平均 人数
4月(20日)	297	10	1	47	62	39	31	487	24.4
5月(21日)	259	7	3	42	12	34	31	388	18.5
6月(21日)	273	14	1	39	35	48	19	429	20.4
7月(21日)	288	12	1	53	43	43	2	442	21.0
8月(23日)	356	12	1	80	41	96	4	590	25.7
9月(18日)	263	11	2	40	26	41	9	392	21.8
10月(22日)	346	11	3	44	20	55	15	494	22.5
11月(21日)	296	10	1	53	21	62	26	469	22.3
12月(19日)	268	9	1	54	26	35	14	407	21.4
1月(19日)	305	14	1	36	34	33	8	431	22.7
2月(19日)	280	13	2	45	17	52	5	414	21.8
3月(20日)	318	12	1	65	31	17	15	459	23.0
合 計	3,549	135	18	598	368	555	179	5,402	22.1

③河原町の陽だまり

河原町では、平成12年から小学校の空き教室を活用し介護予防を目的とした「河原町ふれあいデイサービスセンター」を、川崎市からの委託事業として実施していましたが、委託終了により、平成29年度末で事業終了となりました。

平成30年度に入り、住み慣れた地域で安心して生活できるために、住民が集える居場所として、旧幸市民協働プラザに住民交流活動拠点「河原町の陽だまり」を開設しました。

○プレオープン 平成30年4月9日（月）

○開所式 平成30年5月21日（月）10時～

○運営委員会

日時	内容
4月19日（木） 午後4時～	1. 正副委員長、会計の選出について 2. 「河原町の陽だまり」の運営（案）について 3. 「河原町の陽だまり」の予算（案）について 4. その他
5月29日（火） 午後3時～	1. お茶代（飲み物代）の徴収について 2. 利用者統計について 3. その他
12月21日（金） 午後3時30分～	1. 運営状況について (1) 利用状況 (2) 水光熱費の使用状況 (3) 講座などのプログラムについて (4) 広報について 2. その他
3月27日（水） 午後7時30分～	1. 運営状況について (1) 利用状況 (2) 水光熱費の支出状況 (3) 講座等のプログラムについて (4) 次年度以降の運営について 2. その他

○利用状況

月	開所日	利用者数(延人数)	備考
プレオープン(4/9～5/18)	フリーパスの販売のみ		
5月(5/21～)	9日	131人	5/21 開所式
6月	21日	173人	
7月	21日	193人	

月	開所日	利用者数(延人数)	備考
8 月	23 日	127 人	
9 月	18 日	96 人	
10 月	22 日	151 人	
11 月	21 日	111 人	
12 月	19 日	103 人	
1 月	19 日	135 人	
2 月	19 日	181 人	月 1 プログラム開始
3 月	20 日	115 人	
合 計	212 日	1, 516 人	平均 約 7 人/日

(6) 「みんなで子育てフェアさいわい」への参加・協力

幸区子ども総合支援ネットワーク会議が実施する部会に委員として出席し、「みんなで子育てフェアさいわい」の実施に参加・協力しました。

	開催日	内 容
第 1 回 部会	10 月 23 日	・ 29 年度の実施結果、30 年度の実施内容、スケジュールについて
第 2 回 部会	12 月 3 日	・ 内容の検討、決定、広報について ・ 必要物品確認依頼、役割分担
第 3 回 部会	1 月 30 日	・ プログラム、会場配置、役割分担・スタッフ配置、従事人数、消耗品等、掲示・装飾の確認
第 4 回 部会	2 月 22 日	・ 当日について（マニュアルの確認）
第 14 回 みんなで 子育てフェア さいわい	2 月 23 日	・ オープニングセレモニー ・ パネル展示コーナー ・ お父さん、お母さんのための健康情報コーナー ・ 昔遊び、工作コーナー、バルーンアート ・ 焼マシュマロ体験、 ・ 親子でホッ つくってあそぼう ・ ダンボール迷路であそぼう ・ 手形を取ろう ・ 折り紙、あやとり、けん玉 ・ リラックス、ホッと休憩コーナー ・ 簡単・おいしい手作りおやつ試食 ・ 幼児安全講座（A E D） ・ 親子体操 ・ 新聞ちぎり ・ 親子でゴー つくってあそぼう ・ お楽しみタイム ・ 地域ケアサポーターになろう ・ スタンプラリー 一般来場者 8 6 6 名
第 5 回部会	3 月 6 日	・ 反省、次年度に向けて

(7) 子育て支援に関する啓発事業

- ①区社協機関紙「幸区の社会福祉」を通じ、子育て事業に関する記事を掲載。
 - ②母親クラブへ子育て関係事業の情報を提供。
 - ③幸区こども総合支援ネットワーク会議が実施する部会に委員として出席し、こども情報ネットさいわいの編集、発行に参加・協力しました。
- 平成 3 0 年度は 3 4 号、3 5 号、3 6 号を発行。

(8) 子育て支援機関との連携強化

- ①子育て関係機関、子育てグループ、公募委員等から構成された地域の子育てに関する情報誌「おこさまっぷさいわい」の編集委員会に参加しました。

(9) 地域の親子向け支援

事業名	開催日	内 容
プラザ祭り (世代間交流)	10月20日(土) 21日(日)	20日：赤ちゃんよーいどん、竹細工体験、健康味噌汁試飲、手話体験、バザー、縁日、ソフトクリーム販売、ヘルスメイト活動紹介(パネル)、高齢者疑似体験、車椅子、点字体験、スタンプラリー、作業所販売、チューブペンダント、缶バッジ、ほか 21日：小地域福祉活動作品展、作ってあそぼうコーナー、折り紙体験、ぬりえ、おりがみ、小枝オーナメント、皿回し、団体作品展ほか 会場：さいわい健康福祉プラザ、幸こども文化センター 共催：幸区民生委員児童委員協議会、幸こども文化センター

(10) 地域子育て支援促進事業

社協名	主な内容	会 場	参加人数
南河原	応急手当のお話し おしゃべりタイム	南河原老人いこいの家	49
	親子体操 おしゃべりタイム		58
	親子ふれあい遊び おしゃべりタイム		54
	手形・足形 おしゃべりタイム		55
	親子体操 おしゃべりタイム		56
	親子ふれあい遊び おしゃべりタイム		49
	栄養のお話し おしゃべりタイム		53
	クリスマス会 おしゃべりタイム		69
	歯のお話し おしゃべりタイム		54
	親子体操 おしゃべりタイム		41
	おしゃべりタイム		34
御幸東	新入学を祝う会	タイムズスクエア	40
	工場見学	JAL整備工場	50
	ラジオ体操	オーバル広場	500(延べ)
	こども盆踊り・福引き		60
	こども神輿 花火大会		100
	キャンプ	神明神社境内	60
	スイカ割り・ゲーム	小向町内会館	35
	バーベキュー祭り	第一児童公園	70
	昔遊び・スイカ割り	東電会議室	33
	ゲーム遊び他	マンション会議室	55
	ハロウィン祭り	タイムズスクエア	70
	菓子すくい・くじ引き	いも煮会会館広場	30
	クリスマス会	マンション会議室	79
	餅つき大会	神明神社境内	45
	クリスマス会	マンション会議室	40
	クリスマス会	マンション会議室	35
	豆まき	八幡神社	55
	囲碁・百人一首	神明神社	32
	6年生を送る会	川崎ボール	40
	6年生を送る会	戸手町内会館	50

社協名	主な内容	会 場	参加人数		
河原町	自由遊び	河原町県営集会所	23		
	親子体操		22		
	七夕作り		22		
	スイカ割り		68		
	水遊び		13		
	運動遊び		26		
	木の実遊び		21		
	親子体操		19		
	クリスマス会		36		
	小麦粉粘土		26		
	お雛様作り		29		
	卒会式		13		
	御幸西		母親クラブ2クラブへの助成 1万円×2クラブ		
子育てサロン バンビひろば		下平間いこいの家	232		
七夕を飾りましょう		塚越の陽だまり	56		
ハロウィン		塚越の陽だまり	44		
サンタがくる		塚越の陽だまり	56		
節分		塚越の陽だまり	32		
ひなまつり		塚越の陽だまり	16		
あそぼーパン		古市場小学校校庭	95		
		下河原小学校校庭	121		
日吉第 1	手形・足型をとろう	北加瀬こども文化センター	23		
	七夕飾りを作ろう		36		
	プラバン作り		13		
	クリスマスツリー作り		29		
	節分 鬼のお面作り		33		
	おひなさま作り		28		
	鯉のぼりを作ろう	北加瀬こども文化センター 日吉分館 鹿島田公会堂	15		
	楽しくおしゃべりをしよう		16		
	手作りおもちゃを作ろう		8		
	手形・足型をとろう		11		
	ミニミニ運動会		13		
	ハロウィンを楽しもう		20		
	クラフト作りをしよう		17		
	クリスマス飾りを作ろう		18		
	折り紙をしよう		7		
	おひな様を作ろう		19		
	楽しくおしゃべりをしよう		9		
	日吉第 2		母子衛生（1 2 回）	南加瀬原町会館	547
	日吉第 3		親子遊び	小倉公会堂	34
赤ちゃんハイハイ		日吉中学校	220		
幼児クリスマス会		小倉公会堂	98		
赤ちゃん相談（1 2 回）		小倉公会堂	308		

(11) 当事者グループ・ボランティア団体等支援活動

ボランティアセンター運営委員会の協議結果に基づき、グループ・団体等への活動助成として配分いたしました。【※5 助成事業に配分詳細は記載】

(12) 年末慰問事業の実施

民生委員の協力により、77歳以上のひとりぐらし高齢者にお茶を配付いたしました。

お茶の配付事業	平成30年度	平成29年度	平成28年度
件数	2,550	2,400	2,200
金額	1,927,800	1,814,400	1,782,000

9 ボランティア活動振興事業

福祉事業におけるボランティア活動の重要性を踏まえ、幸区内のボランティア活動の充実を図るために、「幸区社協ボランティアセンター」を運営し、ボランティア相談、コーディネート、活動支援を実施しました。また、今後さらにボランティア活動の輪を広げるべく人材養成の講座等を開催しました。

本年度の新規のボランティア登録者は14名（再登録依頼者を含む）でした。

広報啓発については、ボランティアセンターのリーフレットを作成し、区民祭・プラザ祭り等のイベントにて配布いたしました。

(1) ボランティア相談

相談内容	件数	備考
ボランティア依頼	68	・傾聴 ・一芸 ・施設での手伝い ・家具の移動など
ボランティア希望	58	・余暇を利用してできる活動 ・特技を生かした活動 ・障がいを抱えながらも社会参加したい ・進路を考え決めるための活動など
福祉教育関連	21	・教育機関等での総合学習授業相談 ・夏休みの宿題のためのボランティアなど
その他	4	・助成情報 ・講座情報など

(2) 運営委員会

第1回	実施日	平成30年6月13日（水）午後1時30分～
	場所	福祉パルさいわい 研修室
	内容	1 正・副会長の選出 2 平成30年度事業について 平成30年4～5月 ボランティア活動希望報告 平成30年4～5月 ボランティア依頼報告 チャレンジボランティアについて 3 ボランティアグループ、団体助成金について
第2回	実施日	平成31年3月9日（土）午前10時30分～
	場所	さいわい健康福祉プラザ3階 機能回復訓練室
	内容	1 平成30年度事業報告について ボランティア活動相談報告・相談件数・講座・福祉教育等

(3) ボランティア講座

「知ってほしい 幸区のグループ・団体活動」

開催日 平成30年12月1日(土) 午後2時～午後4時
場 所 さいわい健康福祉プラザ3階 機能回復訓練室
参加者 33名

(4) ボランティア交流会

開催日 平成31年3月9日(土) 午後1時～午後3時
会 場 さいわい健康福祉プラザ 3階機能回復訓練室
内 容 ボランティア団体活動発表
グループワーク
交流
参加者 35名

(5) チャレンジボランティア(福祉体験学習)

小学生以上を対象に「チャレボラ2018」(夏休み福祉体験学習)を、川崎市社会福祉協議会等と共催で行いました。福祉施設や地域活動での体験を通して、次世代を担う子どもたちが地域社会の一員として自ら考え行動するボランティア活動について学ぶきっかけになることを目的としました。

日 程 ①オリエンテーション：7月21日(土)～22日(日)[4回開催]

②体験プログラム：7月23日(月)～8月17日(金)

③活動のまとめと振り返り：8月18日(土)

内 容 子どもや高齢者の方、障がいのある方とのふれあいや、環境、地域イベント等40プログラム

参加者 幸区プログラム参加者数 延べ54名

- ・幸こども文化センター夏祭りの手伝い&地域交流しよう
- ・わくわくプラザで子どもたちと交流しよう(2日間)
- ・公園で遊び場づくりのお手伝いをしながら子どもたちと交流しよう(3日間)
- ・地域子育て支援センターのお手伝い&乳幼児と交流
- ・デイサービスセンターで高齢者の方と交流(流しそうめん)
- ・老人福祉センターで高齢者の方と交流(かるた大会のお手伝い)
- ・地域サロンで地域の方と交流(いきいきサロンやすらぎ)
- ・こぶし園(障害者施設)で利用者さんと交流(楽器を使った音楽プログラム)

共 催 川崎市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会、川崎授産学園、川崎市公園緑地協会

(6) 福祉教育

福祉教育において、講師派遣及び体験教材の貸出しをおこないました。

幸区社会福祉協議会 平成30年度福祉教育実績(講師、協力員の派遣)

学校等	実施日	対 象	クラス	受講数	派遣(協力)講師	内容
戸手小学校	10/23	小4	4	130	芽の字会12名	点字について
	10/25	小4	4	97	太陽の会8名	聴覚障害の方の生活を知る 手話体験 当事者を団体より派遣
御幸小学校	7/18	小4	4	154	盲導犬ユーザー1名	視覚障害の方の生活について理解する(困りごとや工夫している点)
	7/5	小4	4	154	太陽の会8名	聴覚障害の方の困っていることをロールプレイを通して学び、自分たちができること考える 身近な言葉を手話で学ぶ(挨拶、スポーツ、教科等)
	8/29	小4	4	154	区役所職員4名 社協職員2名 地域包括支援センター2名 民生	認知症サポーター養成講座(※区役所主催) 高齢者について知る 認知症について知る クラスごとの

学校等	実施日	対 象	クラス	受講数	派遣（協力）講師	内容
					委員 3 名	グループワーク
	9/5	小 4	4	154	社協職員 4 名 民生委員 8 名 区役所職員 1 名 地域包括支援センター6 名	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験を実施 社協職員、民生委員、区役所、地域包括支援センターが協力
日吉小学校	9/26	小 4	5	186	社協職員 4 名 地域包括支援センター3 名 日吉第1 地区社協 10 名	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験を実施 社協職員と地区社協が協力
	9/27	小 4	5	186	盲導犬ユーザー1 名	視覚障害の方の生活について理解する（困りごとや工夫している点）
下平間小学校	9/4	小 4	3	75	芽の字会 6 名	点字についての理解
	9/13	小 4	3	75	太陽の会 6 名	手話についての理解 体験の授業 当事者 3 名と手話通訳 3 名を団体より派遣
	7/10	小 4	3	75	盲導犬ユーザー1 名	障害を持ちながらも社会で生活している方の話を聞きたい（盲導犬ユーザーの方）
古川小学校	10/16	小 4	5	177	盲導犬ユーザー1 名	視覚障害の方の生活を知る 盲導犬ユーザーに依頼
夢見ヶ崎小学校	11/26	小 4	2	63	社協職員 4 名 地区社協会長 民生委員 16 名 地域包括支援センター1 名	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験を実施 社協職員、民生委員、地域包括支援センター、地域相談支援センターが協力
	11/29	小 4	2	62	太陽の会 5 名	手話体験を通して、聴覚障害があってもコミュニケーションができることを伝えてほしい
小倉小学校	11/8	小 4	3	89	芽の字会 6 名	点字についての理解
	11/9	小 4	3	89	日吉第 3 地区社協 7 名	車いす体験 給食交流
	11/12	小 4	3	89	芽の字会 12 名	点字についての理解
西御幸小学校	9/28	小 4	2	66	社協職員 4 名 民生委員 8 名 地域包括支援センター3 名	高齢者・妊婦・視覚障害（着席の体験）・車いす体験を実施 社協職員、民生委員、地域包括支援センターが協力
東小倉小学校	10/12	小 4	3	86	社協職員 5 名 民生委員 7 名 地域包括支援センター1 名 地域ボランティア 6 名	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験を実施 社協職員、民生委員、地域包括支援センター、地域ボランティアが協力
	1/18	小 4	3	86	社協職員 3 名	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験を児童が保護者向けに実施 社協職員が協力
老人福祉センター	11/16	地域住民		20	社協職員 2 名（キャラバンメイト）	認知症サポーター養成講座

幸区社会福祉協議会 平成 3 0 年度福祉教材貸出実績

学校等	実施日	学年	内容	体験グッズ貸出し			
				車いす	高齢者	妊婦	その他
御幸小学校	9/5	小 4	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験	3	5	4	白杖 アイマスク ボール 新生児人形
日吉小学校	9/26	小 4	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験	3	4	4	白杖 アイマスク ボール 新生児人形
西御幸小学校	9/28	小 4	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験	3	4	4	白杖 新生児人形
夢見ヶ崎小学校	11/26	小 4	高齢者・妊婦・車いす体験	3	4	4	白杖 新生児人形
東小倉小学校	10/12	小 4	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験	3	4	4	白杖 新生児人形

学校等	実施日	学年	内容	体験グッズ貸出し			
				車いす	高齢者	妊婦	その他
	1/11	小４	高齢者・妊婦・視覚障害・車いす体験	3	4	4	白杖 新生児人形
荻宿小学校 (中原区)	10/2	小４	高齢者・妊婦・車いす体験	3	5		白杖 新生児人形

10 福祉パルさいわい受託経営事業

平成30年度における年間利用状況は以下の通りです。

	利用件数	利用者数
研修室	255	3,030
ボランティアコーナー	311	931

※統計資料は、P31～P33 参照

11 生活福祉資金貸付業務受託事業

神奈川県社協からの委託事業として、低所得者世帯・高齢者世帯・身体障害者世帯で生活困窮状況にある世帯の相談に応じ、関係機関・民生委員の協力を得て、生活福祉資金の適正な貸付業務を行い、各世帯の生活安定のための支援や、借受世帯の状況把握に努めました。

自立相談支援機関（だいJOBセンター）・幸区役所（保護課・児童家庭課等）等、各関係機関と情報を共有し、連携を図りました。その他、川崎市役所・神奈川県社協等が主催する研修会に職員が積極的に参加しました。

転居先不明者の住所調査、長期滞納者への家庭訪問を実施しました。

○相談等対応結果 （単位：件）

資金種別	相談 (件)	決定 (件)	金額 (円)	辞退 取下げ (件)	金額 (円)
福祉資金（教育支援）	704	6	3,225,000	3	3,122,000
福祉資金（その他）		1	540,000	1	75,000
緊急小口資金	215	1	100,000	0	0
不動産担保型生活資金	69	1	17,062,000	0	0
総合支援資金（生活支援費）	121	1	449,400	0	0
総合支援資金（住宅入居費）		0	0	0	0
総合支援資金（一時再建費）		0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0
その他	77	0	0	0	0
合 計	1,186	10	21,376,400	4	3,197,000

12 さいわいデイサービス事業

川崎市における「川崎市高齢者・障害児者福祉施設再編整備基本計画」の施行に伴い、当会さいわいデイサービスセンターは平成31年（2019年）3月31日を以て、19年の歴史に幕を下ろしました。長きにわたり格段のご厚情を賜りましたこと 心よりお礼申し上げます。

介護保険制度が始まった２０００年（平成１２年）、通所介護施設も少なかった制度開始当初に川崎市社会福祉協議会が運営を開始し、指定管理制度が始まった２００６年（平成１８年）からは当会が運営を引き継ぐかたちで、風通しのよい地域に根差した社協らしい施設、専門性の高い信頼される施設経営を心掛けてまいりました。

人口減少や高齢化、核家族化など多様化・複雑化する時代の変化に対応するため介護保険制度は改正を重ねており、求められるサービス、社会福祉法人としての使命と経営とは両立しにくい状況となっています。事業の拡充を含め当センターにおいても見直しを続け、年末年始を除く月曜日～金曜日（祝日を含む）の午前１０時～午後４時に加え、長時間の座位が困難な方、利用拒否の強い方に対し、区内でも数少ない午前１０時～午後１時３０分までの短時間利用での入浴および食事サービス提供、医療連携によるターミナル期の方の最期の在宅生活の支援、ご家族の介護不安や負担・本人の状況にあったサービスの変更や追加の提案など、機動性を備えた柔軟なサービス提供、通所日を楽しく迎え過ごしていただけるよう職員一丸となり取り組んでまいりました。

今年度も職員間の連携により送迎中、食事や排泄、入浴、行事やレクリエーションへの参加状況、成果物など多面的に観察し、体調変化への未然の対応、早期受診等に注力しました。配茶や傾聴、浴後のドライヤーかけボランティアとの交流・関わり、機能訓練としての「リトミック体操」「ヨガ教室」、心身の安定や刺激にもつながる「書道教室」「ハンドマッサージ」や「朗読」「ハンドベル」「民舞」「リコーダー」鑑賞などの基本的メニューに加え、学生の職場体験や各種免許取得のための介護等体験、祝日や長期休み期間の児童ボランティア、高齢ボランティアなど多くの方との関わりから刺激ある充実した時間を過ごしていただきました。施設としても次の時代を担う若い世代の活動の場として、社会参加や復帰の一步としても一定の役割を果たすことができました。

年度当初の利用登録者７２名も下半期から入所、他施設へ移行される方が増えたため、１日平均利用者数１８．９名、入浴者平均１５．１名となっており、前年度比では利用人数１日平均４．５名の減、入浴者数３．１名の減となりました。懸念された最終月となる３月の利用登録者数は３２名、１日平均１２名の利用があり、ご家族、ケアマネ、移行先施設のご協力で、事業最終日は利用者２１名、全スタッフと共に「卒業式」を実施することができました。今年度のプラザ祭りの飲食・福祉バザーでの売り上げを、「卒業証書」作り等に一部充当し、これらの活動は「幸区の社会福祉」毎月発行の「さいわいデイだより」にて報告いたしました。

（１）職員定例会議の開催

送迎業務の終了時間をみて不定期に開催し、行事やイベントなどの企画確認、利用者の情報など職員間で確認、共有を図るため職員定例会議を実施。

- * 事故報告、ヒヤリハット報告、またサービス担当者会議報告、状態（心身）変化の強い方、ケアマネ相談事案など、個を意識したカンファレンス要素を強化
- * 職員の資質向上のため、研修会や講習会参加後の振り返り研修
- * 疾病の予兆や発症、進行による介助・介護の視点や体制の変更などの共有
- * 虐待を疑うケースについて状況の共有を図り、関係機関へ対応の依頼
- * その他、調整が必要な事案の検討など

（２）川崎市老人福祉施設事業協会主催による各種行事への参加

- * 川崎市幸区内老人福祉施設囲碁・将棋・連珠・オセロ大会の一般オセロ部門に、参加しました。

（３）見学・実習生・職業体験等の受入

- | | | |
|--------------------------|-----|-----------|
| * 「チャレボラ２０１８」（夏休み福祉体験学習） | ７名 | （ボランティア） |
| * 川崎市立日吉中学校 | １日間 | ４名（職業体験） |
| * 川崎市立御幸中学校 | ２日間 | ５名（職業体験） |
| * 川崎市立看護短期大学 | ４日間 | １０名（実習協力） |

＊教職免許特例法の介護等体験

明治大学、法政大学、関東学院大学、立正大学、鶴見大学、明星大学、日本女子大学

8月～12月の間で各学校指定により連続5日間（月～金） 計 26名

＊見学やボランティア活動は随時受け入れ

（４）利用状況および利用者状況

○平成30年度利用状況

①月別利用状況

（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	男性	116	109	88	92	81	67	86	55	47	38	43	28	850
	女性	388	389	362	372	411	347	382	359	296	228	219	223	3976
合 計		504	498	450	464	492	414	468	414	343	266	262	251	4826
体験利用者数		0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
延利用者数		504	499	450	465	493	415	468	414	343	266	262	251	4830
入浴者数	男性	113	94	73	75	67	52	71	51	39	31	35	28	729
	女性	290	288	280	288	319	269	280	267	242	209	197	196	3125
合 計		403	382	353	363	386	321	351	318	281	240	232	224	3854
開所日数	平日	20	21	21	21	22	18	22	21	19	19	19	20	243
	祝祭日	1	2	0	1	1	2	1	1	1	1	1	1	13
合 計		21	23	21	22	23	20	23	22	20	20	20	21	256
1日平均(全体)		24	21.7	21.4	21.1	21.4	20.8	20.3	18.8	17.2	13.3	13.1	12	18.9
1日平均(入浴)		19.2	16.6	16.8	16.5	16.8	16.1	15.3	14.5	14.1	12	11.6	10.7	15.1

②利用者変動状況

（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規利用者数	0	1	0	1	1	2	2	0	0	1	0	0	8
廃止利用者数	0	3	3	1	1	3	9	3	10	3	4	32	72

③廃止利用者理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
死 亡	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	5
施設入所	0	2	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	7
入 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他の施設利用	0	0	0	0	0	0	6	1	9	3	3	0	22
その他	0	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	32	38
合 計	0	3	3	1	1	3	9	3	10	3	4	32	72

④介護度別延利用者数

（単位：名）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計
4月	26	36	141	128	103	41	29	0	504
5月	23	34	134	140	100	29	38	0	498
6月	22	31	122	115	87	37	36	0	450
7月	29	32	131	109	94	34	35	0	464
8月	29	28	153	117	90	35	40	0	492
9月	23	20	132	90	77	30	42	0	414
10月	24	30	130	97	90	46	51	0	468
11月	28	32	109	105	57	47	36	0	414
12月	24	28	99	101	30	26	35	0	343
1月	16	21	84	70	38	16	21	0	266

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	合計
2 月	10	12	96	65	39	16	24	0	262
3 月	12	13	90	78	22	16	22	0	253
合計	266	317	1,421	1,215	827	373	409	0	4,828

⑤年齢別延利用者数

(単位：名)

	～65 歳	66 歳～70 歳	71 歳～75 歳	76 歳～80 歳	81 歳～85 歳	86 歳～90 歳	91 歳～	合計
4 月	0	12	14	22	136	109	211	504
5 月	0	14	14	21	160	114	175	498
6 月	0	8	12	22	150	104	154	450
7 月	0	9	12	16	152	107	168	464
8 月	0	9	13	25	159	109	177	492
9 月	0	8	12	20	133	88	153	414
10 月	0	10	14	32	170	94	148	468
11 月	0	8	4	24	152	76	150	414
12 月	0	8	0	22	129	59	125	343
1 月	6	7	0	12	110	42	89	266
2 月	8	4	8	16	114	39	73	262
3 月	9	4	8	14	110	38	70	253
合計	23	101	111	240	1,675	979	1,693	4,828

○行事等の実施状況

	行事等の内容（実施日）
4 月	誕生会&デイ銭湯(第1週)、カレンダー作成(第2週)、鯉のぼり作り(第3週)、季節の作品作り(第4週)、音楽レク&菖蒲湯(第5週)
5 月	音楽レク&菖蒲湯(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、ゲーム大会(第4週)、お楽しみレク(第5週)
6 月	お楽しみレク(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、短冊作り&七夕飾り(第4週)、紙芝居(第5週)
7 月	お楽しみレク(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、流しそうめん(第4週)、納涼祭飾り作り(第5週)
8 月	納涼祭飾り作り(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、納涼祭&ソフトクリーム(第4週)、季節の飾り作り(第5週)
9 月	誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、敬老会(第4週)、秋の植栽&お楽しみレク(第5週)
10 月	秋の飾り作り(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、運動会(第4週)、お楽しみゲーム大会(第5週)
11 月	お楽しみゲーム大会(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、冬の飾り作り(第4週)、懐かしのビデオ鑑賞会(第5週)
12 月	誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、クリスマス会+ゆず湯(第4週) 絵馬づくり(第5週)
1 月	お正月の遊び(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、新年会(第4週)、節分(第5週)
2 月	節分(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、雛人形作り(第4週)、お楽しみレク(第5週)
3 月	お楽しみレク(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、季節のカレンダー作り(第3週)、卒業式準備花飾り作り(第4週)、お花見&卒業式(第5週)
合計	256 回

※その他 (毎日) 曜日ごとのボランティアによる、配茶、浴後ドライヤー、レク補助の方々の傾聴

(毎週) 火・木：柔道整復師の先生によるリトミック体操

(隔週) 月・水・木・金：書道の先生による書道教室

(毎月) 第1月：ヨガ教室 第1火：ハンドベル演奏 第4金：民謡

不定期：傾聴およびハンドマッサージ、朗読会

- (不規則実施) リコーダーほか
- ※デイ銭湯 誕生日週は入浴剤等を入れ一般浴、機械浴共に温泉(銭湯)気分を楽しむ
(季節風呂) 菖蒲湯やゆず湯など
- ※カレンダー 翌月のものを作成。ぬりえ、貼り絵、季節の折り紙で飾り付け、自作の俳句付などご本人の嗜好や特技を加味し実施(4～5種類の中から選択していただく)
- ※3月 利用者・ボランティアのリクエストを聞き取り調査形式で実施
(追加レク) 昼食ミニバイキング 2回
卒業式では手作りの「卒業証書」を授与

1.3 金品援護事業

(1) 預託金品の受入れ

個人・団体からの預託金品を以下の通り受入れました。

預託金品	平成30年度	平成29年度
預託金件数(のべ)	15件	17件
預託金額	307,956円	1,767,051円
預託品件数(のべ)	18件	12件

○平成30年度寄附者名簿(受入順/敬称略)

平成30年4月1日～平成31年3月31日

	氏名	寄附金額(円)
1	東海道かわさき宿交流館(4件)	45,004
2	ラゾーナさくら会	27,500
3	HULAを楽しむ会 代表 西原雅代	41,500
4	東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体川崎国際生田緑地ゴルフ場	70,000
5	キャノン株式会社矢向事業所(幸区民祭キャノンブースで募金にご協力いただいた皆様)	55,164
6	匿名	10,000
7	白井 勇	1,000
8	医療法人社団啓友会 柁原医院 柁原啓一	11,482
9	匿名	5,306
10	衣の会	10,000
11	(故) 青木 政之助	30,000
12	匿名	1,000
のべ 15件		307,956

	氏名	寄附品名
1	匿名	座布団他(39点)
2	山口 壽子	スタンドミラー(6点)
3	県営サンハイツ古市場自治会会長 村岡 算人	中古長テーブル(7点)
4	匿名(2件)	ボールペン他(221点)
5	衣の会(3件)	手縫の雑巾(60点)
6	匿名	官製はがき(50円2枚・52円114枚)
7	公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会(2件)	手縫の雑巾(80点)
8	匿名	手作りビーズアクセサリ(20点)
9	杉野 丘子	中古自転車(1点)
10	匿名	雑貨(44点)
11	匿名	スポーツ用衣類他(75点)

	氏 名	寄附品名
12	手仕事の会	座布団他 (212 点)
13	新堀 忠夫	中古折りたたみ椅子 (30 点)
14	大熊 利光	中古洗濯機 (1 点)
のべ 18 件		

1 4 老人いこいの家管理経営事業

平成26年4月1日～平成31年3月31日の指定管理事業については5年間の集大成として最後の年度を迎え、川崎市社会福祉協議会と共に行政のパートナーとしての担い手であるとの自覚のもとこれまで培った経験を踏まえ更なる管理体制の強化に努め、無事に管理運営を完遂（老人に対し、健全ないこいの場を提供し、もって老人の心身の健康増進を図ることを目的とした施設の充実した管理運営を完遂）することが出来ました。

平成27年度から、地域の拠点施設として総合相談窓口の役割を担い、利用者の日常生活の不安を解消するための助言を行いました。さらに利用者の心身で気になる点、心配な点については支え愛フェイスシートにて地域包括支援センターとの情報共有化も行いました。

また、安全管理に重点をおき、補修等について川崎市との協議を重ね、不良個所の整備に努めました。

○利用状況一覧表

(年間合計利用人数)

	南河原	御幸	下平間	古市場	日 吉	小 倉	合計
利用人数	13,975	18,315	13,365	7,560	8,573	13,260	75,048
教養講座 受講者数	424	469	668	453	205	864	3,083
入浴人数	1,563	4,157	797	308	2,989	541	10,355

○いこいの家まつり開催状況

	開催日程	内 容	参加人数
南河原	11月10日(土)	自主講座の発表会(カラオケ・踊り・フラダンスなど)、豚汁サービス、展示コーナー(俳句・書道・絵手紙など)、ふれあい体験コーナー(囲碁・将棋)、相談コーナー	207 名
小 倉	11月10日(土)	演芸コーナー(フラダンス・琉球舞踊・民謡・ハーモニカ・カラオケ)、ふれあい交流コーナー(わなげ・ゲートボール・輪おどり・囲碁将棋・介護相談)、展示コーナー(書道・手芸・絵手紙・南加瀬中学校の作品展示)、地区社協活動紹介展示、飲食コーナー(豚汁無料サービス)おにぎり、お茶販売、お楽しみ抽選会、御幸日中活動センターによる作品展示・作品販売、明治スポーツプラザによるいこい元気広場チラシ配布	233 名
下平間	11月17日(土)	舞台発表(教養講座やサークルの活動発表)、下平間こども文化センターの子ども達によるダンス、各団体による催し(カラオケ・ダンス・日本舞踊・合唱)、作品展示(書道・ひまわりの会)、抹茶コーナー、飲食コーナー(おにぎり・けんちん汁 他)、幸警察署による講話(オレオレ詐欺について)、お楽しみ抽選会	220 名
御 幸	11月17日(土)	作品展示(ぬり絵・絵手紙・手芸・短歌・切り絵・書道)、舞台発表(踊り・詩吟・朗読・体操・御幸中学校生徒によるよさこいソーラン・ウクレレ・フラダンス等)、日中活動センターの利用者作品の物販、飲食コーナー(カレーライス・プリン)、御幸日中活動センターによる作品展示・作品販売	308 名

	開催日程	内 容	参加人数
日 吉	12月1日(土)	舞台発表(フラダンス・コーラス・踊り・合唱)、地域包括支援センターによる介護相談コーナー・南加瀬中吹奏楽部の吹奏楽・夢見亭わっぱ師匠(落語)、抽選会、展示コーナー(書道・盆栽・子ども達の作品・地区社協の活動展示)、ふれあい体験コーナー(折り紙・手芸・囲碁・将棋)、飲食コーナー(おにぎり・おしるこサービス)、こぶし園・セルプきたかせ(製品販売)、北加瀬・南加瀬こ文との交流会(こども達がまつりを手伝い)	290名
古市場	12月1日(土)	自舞台発表(民謡・詩吟・カラオケ・フラダンス・ハーモニカ・マリンバ演奏)、作品展示(押し花・手芸・俳句・絵手紙・下平間こども文化センターとの交流事業作品)、体験コーナー(押し花・手芸「牛乳パック輪挿し」)、飲食コーナー(おにぎり・豚汁・おでん・おしるこ)、お楽しみ抽選会	214名

○管理人研修への参加

名 称	実施日	内 容	参加者
幸区内の老人いこいの家公衆浴場の管理教育	8月13日 8月15日 8月17日	独自作成の「幸区内の老人いこいの家公衆浴場自主管理マニュアル」を基に管理人教育 ・公衆浴場における衛生等の向上及び確保を図る目的とは ・浴場の清掃・水質・環境管理 ・入浴利用者の衛生・風紀管理	18名
日吉老人いこいの家土砂災害対応教育	10月15日 10月17日	独自作成の「土砂災害対応マニュアル(日吉老人いこいの家)」を基に管理人およびアルバイト教育 ・マニュアルの目的 ・土砂災害警戒区域の把握 ・災害情報の収集、防災体制 ・緊急連絡網。避難、避難経路、避難手順	5名
洪水に備えて	1月8日 1月17日 1月30日	独自作成の「洪水に備えて(幸区内老人いこいの家洪水時の避難確保計画)」を基に管理人教育 ・計画の目的 ・計画の適用範囲 ・施設の洪水リスクの確認 ・防災体制 ・情報収集及び伝達 ・避難誘導 ・避難の確保を図るための施設の整備	18名
うつ病や総合失調症の治療に役立つ食事と生活習慣	2月21日 2月25日 2月27日	・精神疾患の治療 ・現在の食事の問題 ・うつ病と関連する栄養/食生活 ・運動のうつ病予防効果、その他	18名
防火管理者講習会	2月25日 3月26日	公共施設における防火管理者のための講習会(防火管理甲種新規講習) ・多数の人が利用する建物などの「火災による被害」を防止するため、防火管理に係る消防計画を作成し、防火管理上必要な業務(防火管理業務)を計画的に行う責任者としての内容	1名
高齢者を支えあう町づくりに向けて	2月26日 2月27日 2月28日	・認知症について知ろう ・地域の主任ケアマネージャーについて知ろう	18名
管理人研修会	2月22日 3月22日	市民救命士養成講習(心肺蘇生法) ・心肺蘇生法 ・AED	16名
幸区老人いこいの家管理人の服務	3月4日 3月6日 3月11日	独自作成の「幸区老人いこいの家管理人の服務」を基に管理人教育	18名

【高齢者の心身への配慮についての事業】

地区社協・ボランティアによる下平間老人いこいの家(味菜の会)・南河原老人いこいの家(ひとり暮らしの会食会)・古市場老人いこいの家(味菜の会)・御幸老人いこいの家(戸手中部ふれあい会食会くつろぎ)等の会食会や配食会を地域活動の中で、利用者の日常的な心配事な

どの情報収集および軽減化を図ることができました。

それらに加え、下平間老人いこいの家では管理人が体操インストラクターの資格を習得し、高齢者向けの体操教室を3回／月開催、日吉老人いこいの家・小倉老人いこいの家では幸区運動普及推進員の会（旧ヘルスパートナー）を招致して高齢者向けの体操教室を開催する等で、心も体も健やかに・楽しく体を動かして頂ける機会を設けました。

【慶應義塾大学生のボランティアによる「あなたの歩き分析」の実施】

50～70代を対象に加速度センサーを用いた「あなたの歩き分析します」を利用者や地域高齢住民を対象とし幸区内の老人いこいの家3館で開催し、歩き方の左右バランス解析結果で歩き方のアドバイスをする等で参加者全員に歩き方による健康に興味を持っていただき高評価を得ることができました。

1.5 さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）管理経営

幸区社会福祉協議会が管理・運営している「さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）」は、川崎市在住の60歳以上の高齢者に対し健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供するとともに、高齢者に関する各種の相談にも応じ毎日の生活を豊かに過ごして頂けるように地域や高齢者を結ぶコミュニティ施設としての役割も果たしてまいりました。

コミュニティや世代交流づくりの一つとして実施する『プラザ祭り』は、昨年度に引き続き、幸区民祭と同日開催とし2日間開催したところ、より多くの住民の方に当施設を認知していただくことができました。

また、高齢者のマンパワーを活かしかつ生きがい促進になる行事として自由参加の「手仕事の会」を通年開催しました。地域の方や利用者の方が持ち寄った、毛糸や生地から巾着やエコたわし、お手玉等を製作し、区内の地区社会福祉協議会、こども文化センター、障害者施設に寄附を行いました。会の参加利用者からは、楽しみながらもやりがいを感じ、新たな知り合いが増え社会貢献にも繋がると好評でした。

介護予防の取組みとして、また利用対象者の健康志向の高まりによるニーズ増加に応え、今年度も運動系講座を事前申込みや予約を必要としない自由参加としました。運動系講座については特に人気が高く今後も引き続き継続して実施してまいります。また、講座開講に当たりましては健康寿命の延伸や介護予防を視野に入れ利用者ニーズを的確に反映させて多くの方が参加可能な講座内容とするように努めてまいります。

講座以外にも看護職員が、相談時間の合間に来所者に声掛けを行い、手軽な脳トレやストレッチを実施しました。また、情報伝達手段として目覚ましい普及を遂げているスマホ・タブレットの利用方法を理解し、便利さを実感したいとの要望に応え、IT専門集団NPO法人の協力を得て実施しているスマホ・タブレット講座も、今年度から参加者の習熟度別に2種類に分けて開催し、様々なニーズに対応いたしました。

（1）さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）利用状況

ア 新規登録者数	合計	316名（延べ登録者数7,492名）
イ 年間利用者数	合計	41,752名（昨年43,824名）
		〔男性 6,784名（昨年7,552名）
		女性 20,968名（昨年23,272名）
		プラザ祭り 約14,000名

（内訳）

・一般利用者	合計	6,032名※プラザ祭りを除く
（うち看護師による健康相談等		1,277名：再掲）
うち入浴利用者	合計	1,925名
・団体利用者数	合計	11,646名（66団体登録）
・講座出席者数	合計	6,658名

- ・行事参加者数 合計 2, 295名（プラザ祭り当日を除き130行事実施）
うち医師による健康相談 合計 22名
 - ・プラザ祭り 合計 約14, 000名
 - ・その他 合計 1, 121名（団体抽選会、団体懇談会、講座申込等）
- ウ 相談事業
- ・健康相談…月4回、嘱託医として内科医、整形外科医が交代で健康に関する相談事業を行いました。
- 〔内科医相談件数（第1・第3木曜日）合計 5件
 - 〔整形外科医相談件数（第2・第4火曜日）合計 17件
- ・生活相談…職員が随時対応（看護師による、健康相談・血圧測定実施）
- エ 講座…平成30年4月から平成31年3月にかけて30講座を開催しました。
- オ 行事…利用者の日ごろの成果を発表する「敬老のつどい」、「プラザ祭り」、事前申し込み不要で気軽に参加できる運動系、文化系行事、散策をはじめとする季節や歳時行事等を実施しました。

1 6 日常生活自立支援受託事業（幸区あんしんセンター）

判断能力が低下している高齢の方や障害のある方が、地域の中で自立した生活を送ることができるよう、関係機関と密に連携を図りながら事業を実施することができました。

- （1）日常的金銭管理サービス利用者数 50名
- （2）書類等預かりサービス利用者数 9名
- （3）相談件数（初回） 74件
- （4）相談件数（継続） 1, 371件

1 7 川崎市幸区支会団体事務（共同募金運動）

神奈川県共同募金会の主導による共同募金運動に、町内会・自治会を中心とした各地区分会の協力のもと、一般募金約99.6%、年末たすけあい募金約92.4%の達成実績をあげることができました。

一般募金実績 15, 892, 079円
年末たすけあい募金実績 9, 977, 935円

年末たすけあい運動の配分事業として区内の申請をいただいた要援護世帯に対し配分を行いました。

要援護世帯配分 1, 865, 000円【373世帯】

平成30年度

福祉パル さいわい 研修室利用状況

(1)月別利用件数及び利用者数(時間別・曜日別)

月	開室可能件数						利用 件数 合計	利用 者数 合計	利用率	時間帯別件数・利用者数												曜日別件数・利用者数											
	午前	午後	夜間	平日	土曜	日曜				午		前		午		後		夜		間		計		平		日		曜		計			
										件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	26	26	8	48	8	4	60	20	241	33.3%	10	122	6	72	4	47	20	241	4	34	0	0	20	241									
5月	26	26	8	50	6	4	60	22	317	36.7%	9	128	6	95	7	94	22	317	2	18	0	0	22	317									
6月	28	28	9	51	10	4	65	16	175	24.6%	7	66	4	42	5	67	16	175	5	37	0	0	16	175									
7月	27	27	9	51	8	4	63	20	296	31.7%	12	203	3	37	5	56	20	296	4	36	0	0	20	296									
8月	28	28	9	55	6	4	65	41	203	63.1%	20	98	20	89	1	16	41	203	1	6	1	7	41	203									
9月	25	25	8	44	10	4	58	22	309	37.9%	11	184	5	56	6	69	22	309	5	58	0	0	22	309									
10月	28	28	9	53	8	4	65	22	274	33.8%	9	127	8	88	5	59	22	274	3	17	0	0	22	274									
11月	26	26	8	50	6	4	60	15	237	25.0%	8	141	4	67	3	29	15	237	4	43	0	0	15	237									
12月	25	25	8	46	8	4	58	16	248	27.6%	9	137	2	43	5	68	16	248	4	35	0	0	16	248									
1月	25	25	8	46	8	4	58	16	164	27.6%	8	78	6	60	2	26	16	164	4	34	0	0	16	164									
2月	25	25	8	46	8	4	58	24	278	41.4%	12	120	6	80	6	78	24	278	4	25	0	0	24	278									
3月	27	27	9	49	10	4	63	21	288	33.3%	12	179	5	49	4	60	21	288	7	68	0	0	21	288									
合計	316	316	101	589	96	48	733	255	3,030	—	127	1,583	75	778	53	669	255	3,030	47	411	0	7	255	3,030									
利用率	—	—	—	—	—	—	—	—	—	34.8%	40.2%	—	23.7%	—	52.5%	—	—	—	49.0%	—	0.0%	—	—	—									

※開室可能件数…午前・午後・夜間をそれぞれ1件とカウントし、時間帯別・曜日別に示した開室可能件数です。

※時間帯別件数・利用者数、曜日別件数・利用者数…同一時間帯に複数団体が利用した場合(研修室を仕切る、時間をずらす等)は、団体ごとにそれぞれ1件とカウントしてください。

また、1つの団体が時間帯をまたいで利用した場合は、時間帯ごとにそれぞれ1件とカウントしてください。

時間帯別件数・利用者数、曜日別件数・利用者数それぞれの合計は全て同じになります。

※利用率…開室可能件数に対して実際の利用件数の割合です。同一時間帯の複数団体の使用により100%を超えることもあります。

平成30年度 福祉パル さいわい 研修室利用状況

(2) 月別利用件数及び利用者数(利用団体別・利用内容別)

月	利用 件数 合計	利用 者数 合計	利用団体別件数・利用者数										利用内容別件数・利用者数										合 計					
			ボランティア		民生委員		福祉・当事者団体		福祉施設		社 協		行 政		その他		合 計		ホ・ラテグ活動		会 議			講座・研修		その他		
			件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		件数	人数	件数	人数	
4月	20	241	7	72	4	73	2	10	0	0	5	71	0	0	2	15	20	241	3	24	12	164	0	0	5	53	20	241
5月	22	317	9	119	1	26	2	13	0	0	7	144	0	0	3	15	22	317	3	23	12	201	1	27	6	66	22	317
6月	16	175	9	81	1	19	2	12	0	0	3	59	0	0	1	4	16	175	4	27	6	72	2	34	4	42	16	175
7月	20	296	10	97	3	87	1	2	0	0	4	94	1	4	1	12	20	296	4	36	10	200	1	4	5	56	20	296
8月	41	203	5	46	2	14	1	3	0	0	33	140	0	0	0	0	41	203	3	19	5	40	0	0	33	144	41	203
9月	22	309	8	86	2	49	2	5	1	18	6	116	0	0	3	35	22	309	5	58	9	174	2	21	6	56	22	309
10月	22	274	9	83	3	64	2	11	0	0	7	110	0	0	1	6	22	274	3	17	11	168	3	30	5	59	22	274
11月	15	237	6	88	2	53	1	4	0	0	3	75	0	0	3	17	15	237	4	66	7	138	2	12	2	21	15	237
12月	16	248	7	72	3	66	0	0	2	29	3	76	0	0	1	5	16	248	4	35	8	171	0	0	4	42	16	248
1月	16	164	6	60	2	38	2	10	0	0	6	56	0	0	0	0	16	164	5	38	7	90	0	0	4	36	16	164
2月	24	278	8	75	5	84	2	30	0	0	7	81	0	0	2	8	24	278	3	18	9	131	4	55	8	74	24	278
3月	21	288	9	101	3	73	5	27	0	0	4	87	0	0	0	0	21	288	7	77	10	176	2	11	2	24	21	288
合計	255	3,030	93	980	31	646	22	127	3	47	88	1,109	1	4	17	117	255	3,030	48	438	106	1,725	17	194	84	673	255	3,030

※同一時間帯に複数団体が利用した場合は、団体ごとに1件とカウントしてください。
また、1つの団体が時間帯をまたいで利用した場合は、時間帯ごとにそれぞれ1件とカウントしてください。
合計は、研修室(1)と同じになります。

平成30年度 福祉パル さいわい ボランティアコーナー利用状況

月	開室可能件数		利用件数		利用者数		時間帯別件数・利用者数									
	夜間再掲	件数	個人	団体	合計	個人	団体	合計	午前		午後		夜間		計	
									件数	人数	件数	人数	件数	人数		
4月	60	8	1	17	18	1	62	63	10	44	8	19	0	0	18	63
5月	60	8	2	14	16	2	56	58	6	31	10	27	0	0	16	58
6月	65	9	1	17	18	1	64	65	6	40	12	25	0	0	18	65
7月	63	9	1	13	14	1	49	50	5	24	9	26	0	0	14	50
8月	65	9	5	8	13	5	23	28	4	9	9	19	0	0	13	28
9月	58	8	2	14	16	2	60	62	3	10	13	52	0	0	16	62
10月	65	9	6	11	17	6	40	46	6	24	11	22	0	0	17	46
11月	60	8	0	18	18	0	64	64	9	34	9	30	0	0	18	64
12月	58	8	19	20	39	18	63	81	15	42	24	39	0	0	39	81
1月	87	8	15	31	46	15	107	122	21	62	24	52	1	8	46	122
2月	58	8	17	30	47	17	87	104	19	53	27	46	1	5	47	104
3月	63	9	15	34	49	18	170	188	22	67	26	113	1	8	49	188
合計	762	101	84	227	311	86	845	931	126	440	182	470	3	21	311	931

※開室可能件数…開室可能件数の月計です。第1、第3日曜日もすべてカウントします。

※時間帯別件数・利用者数…利用件数・利用者数の内訳になります。

1つの団体が時間帯をまたいで利用した場合は、時間帯ごとにそれぞれ1件とカウントしてください。

平成30年度事業報告は、社会福祉法施行規則第2条の25に規定する事業報告書の付属明細書に記載する事項（事業報告の内容を補足する重要な事項）は全て本事業報告書に記載をしているため作成しない。